



訪問看護導入アセスメントシート

患者様について、以下の項目に一つでも該当する場合は、訪問看護の利用について、患者様、ご家族の方と一緒にご検討ください。

ご利用のお申込みは貴院の地域連携室、患者様のケアマネジャーにご相談下さい。ご不明な点などを併せてなかだ訪問看護ステーションへご相談下さっても結構です。上記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

患者様の現在の療養状況は？

- 栄養状態： 食事療法が必要 脱水を起こしやすい 誤嚥しやすい
- 排泄： 排尿障害がある 排便のコントロールがうまくできない 浣腸や摘便が必要
- 清潔： 入浴や清拭の介助が必要 口腔内の清潔が保てない
- その他： 現在病状は安定しているが、生活状況により悪化する可能性がある
 認知障害がある 精神疾患がある 不眠

退院後も継続する医療処置がある？

- 経管栄養 胃ろう 点滴 中心静脈栄養 ポート管理
- インスリン療法等の自己注射 疼痛管理 血液透析 CAPD
- 各種カテーテル管理 ストマケア 創や褥瘡の処置 在宅酸素療法
- 尿路系管理（留置カテーテル、自己導尿、人工膀胱） 人工呼吸器（マスク式、気管切開下）
- 感染症（疥癬、MRSA、尿路感染、結核、肺炎、AIDS、その他）

服薬の管理は大丈夫？

- うまく薬が飲めない
- 薬に対する理解が不十分であり、服薬が中断する心配がある

リハビリテーションは退院後も必要？

- 自宅に帰ると、寝たきりや廃用症候群になりやすい
- 継続してリハビリが必要
- 自立補助のための自宅内の環境設定や福祉用具選定のアドバイスをして欲しい
- 家族に介助方法の指導やアドバイスをして欲しい

慢性疾患のコントロールについて

- 入退院を繰り返している 腎疾患（腎不全等） 心疾患（心不全状態等） 糖尿病
- 肺疾患（閉塞性肺疾患等） 肝疾患（肝不全状態） 精神疾患（服薬、生活全般など）
- 進行性の難病（ALS、パーキンソン病関連疾患など）

介護(看護)を取り巻く、ご本人やご家族の状況は？

- 終末期を自宅で過ごしたいという希望がある 病状が不安定で、入退院を繰り返している
- 一人暮らし 高齢者世帯 日中、家族が不在等で介護する人がいない
- 家族の負担が大きい 在宅療養に対する本人・家族の不安が大きい